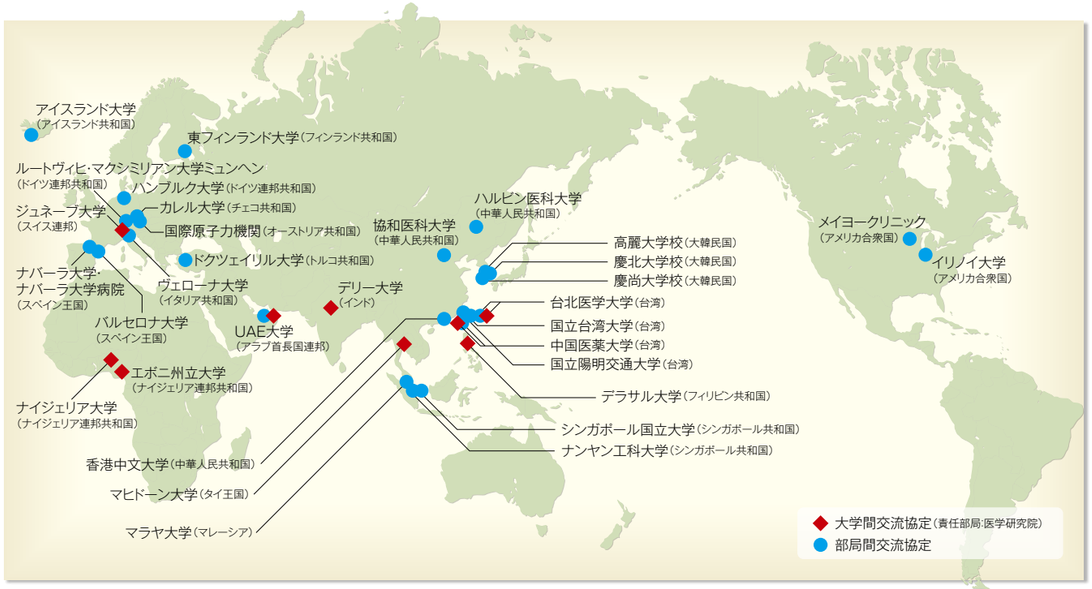
国 際 交 流

北海道大学大学院医学院は、研究者の交流や共同研究を通じて国際化を図っています。現在、32大学等と国際交流協定を結んでいます（令和3年4月現在）。
国際交流事業の一つとして、国際交流基金を設けて外国人研究者の招へい・受け入れに関わる援助や補助、若手研究者の派遣・育成、留学生の奨学援助・補助を行っています。



医学教育・国際交流推進センター 国際連携部門

留学生のサポート

医学院には博士課程と修士課程とを合わせて、10カ国49名（令和3年4月現在）の留学生が在籍しています。留学生が安心して学べる環境を整えるために、国際連携部門には常勤スタッフと留学生サポートスタッフがいて、留学生を学術・生活の両面からサポートしています。

国際連携部門

私たちのミッションの一つは、大学院医学院の国際的なプレゼンスを高めることです。海外の大学および研究機関とのパートナーシップを発展させて、最先端の技術と知識を提供し合い、時代のニーズにあった質の高い教育の提供を目指しています。

高麗大学校（大韓民国）との部局間交流協定締結

優れた人材を育成し世界に向けて輩出するための取り組みにも力を入れています。将来、医療現場や研究で役に立つ実践的な知識、また、国際社会で通用するマナーとコミュニケーション能力を備えた人材育成を目指して、さまざまなセミナー・イベントを企画しています。

留学生との交流

詳細は国際連携部門のウェブサイトをご覧ください　URL https://edu.med.hokudai.ac.jp/international-relations/

■医学院における外国人留学生数

（令和3年4月1日現在）

●国・地域別

地　域	国　名	人数
アジア 43人（88%）	大韓民国	2
	台湾	2
	中華人民共和国	36
	バングラデシュ人民共和国	1
	ベトナム社会主義共和国	1
	マレーシア	1
北米1人（2%）	アメリカ合衆国	1
中南米1人（2%）	アルゼンチン共和国	1
中東1人（2%）	アフガニスタン・イスラム共和国	1
アフリカ3人（6%）	エジプト・アラブ共和国	3
合　　計		49
外国人学生数（「留学」以外）		3

●所属別

（ ）内は女子で内数

修士課程	博士課程
5 (2)	44 (27)

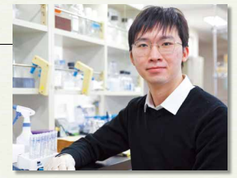
●経費別

（ ）内は女子で内数

国費留学生	8 (6)
私費留学生	39 (21)
外国政府派遣留学生	2 (2)
合　　計	49 (29)
外国人学生数（「留学」以外）	3 (2)
留学生および外国人学生総数	52 (31)

MESSAGE　修士課程在籍 留学生からのメッセージ

細胞遺伝子の標的修飾



医科学コース／幹細胞生物学教室（令和2年度入学）
［中華人民共和国］
鐘（ショウ） 子君（コクン）

細胞の遺伝子を思い通りに改変するのはとても楽しいことです！人体の細胞は幹細胞から分化していることはよく知られており、幹細胞は自己増殖と多方向分化の能力を持っています。幹細胞を遺伝子組み換えと特定の培地で培養すると、損傷した組織を修復することができます。学部時代から基礎医学研究に携わっており、幹細胞研究をさらに学ぶために当研究室を選択しました。

実際、腫瘍内の細胞の一部は癌幹細胞です。僕の現在の研究テーマは「膠芽腫の癌幹細胞の増殖に重要な役割を果たし、幹細胞性を維持する遺伝子をノックアウトする」です。この研究では、shRNA、CRISPRシステムなどの方法を使用して癌幹細胞の遺伝子を改変し、膠芽腫を治療する方法を見つけます。実験方法は難しいですが、すべての段階の困難を乗り越えると、とても嬉しいことです。

研究室の先生方の指導の下、学生たちは日々学問を掘り下げ、実験技術も大幅に向上しており、北海道大学に留学することは非常に有意義なことだと思います。